



かがり火

◆ カブスカウトの進歩制度 ◆

団委員長 井上 清文

先日の育成会総会で、カブスカウト隊の進歩について触れ、今年度はもう少し必修課目の履修を早めるとともに、チャレンジ章にも全員がチャレンジし、取得できるようにしたい旨お話をいたしました。今月はカブスカウト隊の進歩制度について書いてみます。

ご承知の通り、カブスカウト年令の活動は、家庭や近隣社会の中で多くの人々の助言や手助けを受けながら、また、組や隊の活動への参加によって、良い社会人に成長していくための基本を修得する事を狙っており、それを楽しみながら、効果的に行う方法として、進歩制度があります。

進歩制度は、カブスカウトが個人のプログラムとして余暇を利用し、家庭で保護者の協力のもとに行う修得課目と選択課目(チャレンジ章課目)の履修、さらに、集会に参加することにより行う修得課目と選択課目の履修を言います。そして、この個人プログラムを履修する意欲を刺激したり、集団でなければ実践や体得

出来ない、多くの要素を学ぶ場として、組や隊のプログラムが必要なのです。

修得課目は人格、健康、技能、奉仕の、スカウト教育の基本要素(4本柱)を盛り込んだものです。カブブックを見ればわかるように、それぞれの課目にできるだけ具体的な目標を細目として示してあります。進歩課目の中には、隊長まかせでなくて、保護者の指導と協力がないと出来ない「しつけ」や「仕事」があって、それを身につけることが、スカウトとしてのたしなみと、進歩に大切なことであると考えられています。この細目を全部履修すると正式に進級し、一人前の“うさぎ”や“しか”“くま”になったと祝福され、クリアー章を胸に飾ることができるのです。

修得課目は、それぞれの年齢にあった人間形成の基本となるもので、完修する事が目標であり、団としても、全員が完修し、完修期間を出来るだけ8ヶ月以内にと考えています。早く一人前になりたい、その上、早くチャレンジ章も付けたいと思う心が励みとなり、困難にも打ち勝つ原動力となるのです。

選択課目(チャレンジ章課目)は全過程共通で、少年たちの個性を伸ばす導入として出来たことが実感でき、継続して“やる気”を起こさせるもので、40課目あり、各々の細目を履修するとチャレンジ章がつけられるのです。これは修得課目と平行して取り組み、深みのある、幅広い人格と技能の基礎作りを、好きなものを選んで履修できるのです。

残念ながら、昨年度の進歩状況報告書を見ると、未保有者が半数を超えています。

カブブックに書かれているのは、一般的なものに過ぎません。子どもにはそれぞれ個性があり、その個性に合った指導をしてこそ、効果のあるものです。そこで、保護者として、カブスカウト活動を正しく理解し、どんな助言や、手助けをすればよいかなど保護者間、デンリーダー、隊指導者と話し合っしてほしいのです。隊や組の実状と、お子様の実際をよく見て、具体的な方法をお考えくださるものと期待し、隊長中心に全員がチャレンジ章もつけられるように進められるものと思っています。

カブブックの細目やチャレンジ章の細目が、お子様の今の能力より、少しでも進歩した状態で、試験することではなく、次々と実際に体験することによって、カブブック等が我が子の進歩を認めた保護者のサインで埋った時、年令にふさわしい“たしなみ”を身につけ、体力と能力を持った子どもとして、みんなから愛され、尊敬されることになるのです。又、深みのある、幅広い人格と技能を持った人として認められるのです。

サインをすることが親子の共通の喜びであり、愛情の確かめ合いであるようにと祈っています。

団からのお知らせ

【 育成会総会が開催されました 】

平成24年度育成会総会が、10月21日(日)午前10時よりメセナ枚方に於いて開催されました。

委任状を含め95%以上の方々のご出席のもと、総会ですべての案件が承認された後、9月に上進したカブスカウトが、自分自身と世界中の仲間に“やくそくの式”を行い、一人一人元気よくやくそくをたてました。その後、ボーイスカウトの手旗の発表や、ビーバースカウト・カブスカウトの扮装をしての元気な歌の発表に続いて、保護者の※藤さんがサクソフォンでボーイスカウトの歌やアニメソングなどの演奏が披露されました。最後には、立食パーティーで保護者やスカウト、指導者や団委員との懇談会が和やかに開催され、育成会総会が無事終了しました。

【 お手伝いをお願いいたします 】

育成会総会で、今年度は地域と連携して行きたい旨の方針が打ち出され、その一つで小学校のまつり等に奉仕していくことになりました。小学校でボーイスカウトの姿をみていただき、加盟長の増員につながればとも考えています。

ご承知のとおり、昨年「枚小まつり」で、初めて「モンキーブリッジ」を設営したところ大変な人気で、枚方小学校はもちろん、枚方第2小学校、伊加賀小学校と「モンキーブリッジ」の設営依頼が来ています。どの小学校も枚方第2団のエリアであり、奉仕に向け取り組んでいます。

しかし、「モンキーブリッジ」の設営に少し人手が必要です。つきましては、お忙しいとは存じますが、時間の許す保護者の方々に、下記の通り、設営のお手伝いをお願いいたします。

尚、雨天時は中止いたしますが、不明な点は、団委員長、あるいは夏目、高橋各団委員あてお問い合わせいただければ幸いです。

記

- ① 枚方小学校(第12回枚小まつり) 枚方上之町9-21
日時 11月10日(土) 8:30 枚方小学校運動場
(木工工作をお手伝いいただく方は、9:30 管理棟3F図工室)
- ② 枚方第2小学校(第30回 記念まつり) 田宮本町11-1
日時 11月11日(日)9:30 枚方第2小学校運動場
- ③ 伊加賀小学校(開校30周年記念式典冬まつり) 伊加賀西町53-1
日時 12月2日(日)8:30 伊加賀小学校運動場

団委員及び指導者への連絡

【 団会議 】

日時：11月18日(日) 17:00～
場所：本部

【 団委員会 】

日時：11月24日(土) 18:00～
場所：本部

※ 11月23日(祝) キャンプおおさか整備 時間の許す方はご奉仕ください。(午前中)

新 知 故 温

大阪スカウトクラブ発行「スカウティングの原点を探るシリーズ」より転載

指導者は青少年の よい理解者でなければならない

著 者 不 詳

青少年はおとなをどうみているか

青少年はおとなの社会をいつも批判的にながめています。どんな点を批判しているのでしょうか。

(1) おとなは無任で利己的である

「おとなは自分が不利になると怒る」「その時の気分や都合で、青少年を子ども扱いにしたり、おとな扱いにしたりする」「電車やバスの中で他人のことを考えない行動が多い」「子どもの考えを入れてくれない」「うそをつく」「自分たちが作った規則、秩序を自分たちで破っている」このように、おとなが青少年に教えていることと、実生活の中でのおとなの行動との矛盾を批判し、そこから、おとなに対する不快感が出て来ます。

(2) おとなに夢がない

「おとなは現在の生活に満足してしまう」「おとなには夢がない」「前進しようという意欲がない」このような批判も、青少年の理想主義的な考え方から出て来ている。

(3) おとなは利害によって行動する

「自分と関係のないことは、見て見ぬふりをする」「正しいことを正しいと主張する勇気に欠けている」「他人が困っていても、あまり気にしない」現代っ子は現実的であり、利害得失によって動くといわれていますが、それは、その心の中に、おとなに対するこのような考え方があるからなのです。

青少年たちは、以上のように、おとなに対して非常に批判的な見方をしている反面、おとなに対する尊敬の念や、感謝の気持を持っています。しかし、それは、この時期の青少年の心理として、表面に出てこないものであることを知っておかなければなりません。

青少年はおとなに何を望んでいるのか

(1) もっと理解してほしい

おとなは自分が青少年だったときのことを忘れてしまうせいか、わかっているようで案外青少年の気持がわからないようです。

「お前の気持はよくわかる」という言葉は、青少年にとっては強い味方意識を感じるものです。ですから、おとなはたとえよく理解できなくても理解しようとする努力だけはしてほしいものです。そのためには、いつも相手（青少年）の立場に立って、ものを考えるようにしなければならないと思います。

(2) もっと信用してほしい

おとなはいつも、青少年が何かいたずらをするのではないか、何か悪いことをたくらんでいるのではないか、秘密があるのではないかと疑っているような態度をみせるようです。

青少年とても、人間です。自分がかわいいのです。そのためにうそをつくことだってあり得るし、また、人にいえないことだってあります。「へえ、ほんとうかね」とか「うそでしよう」という、おとなの無意識なことばの中に、何か信じていないという態度がみえるものです。

青少年が苦にすることは、親に信じててもらえないことだといわれています。もっと信じてやってこそ、青少年も信頼にこたえてくれるのだと思います。

(3) もっと尊敬してほしい

おとなは青少年をひとりの人間として尊重してほしいと思います。新しい教育を受けた青少年たちは、人間尊重の精神をよく植えつけられています。青少年だからという安易さでおとなが接しますと、それがすぐ態度に表われて、子どもは何か馬鹿にされたように感じるのです。

【11月各隊活動予定】

◇ ビーバー ◇

	11月11日(日)	11月18日(日)
タイトル	地区合同隊集会	お勉強?
時間	詳細は後刻連絡	9:00~15:00
集合	枚方市駅ケーブルテレビ後	枚方市駅ケーブルテレビ後
場所	私市植物園	奈良公園

◇ カブ ◇

『テーマ: この指とまれ!』 《目標: 仲間と協力する》

[ねらい: デン作りを通して組の輪を作る]

	地区カブラリー	組集会	隊集会
1組	11月4日(日) 『ジャングル・ オリンピック』	11月11日(日) (合同)南部生涯学習センター 11月18日(日)南部生涯学習センター	11月25日(日)
2組	キャンプおおさか 詳細連絡済	11月11日(日) (合同)南部生涯学習センター 11月18日(日)サンプラザ生涯学習センター	淀川河川敷公園

※ リーダー会議 後刻連絡

◇ ボーイ ◇

テーマ: 「行こう!! どこまでも」

活動内容: ハイキング

活動目的: 地図とコンパス・追跡

集会種別	班集会		隊集会(ハイキング)	班長会議
日程	11月11日(日)		11月25日(日)	11月4日(日)
時間	9:00~			9:00~
場所	淀川河川敷		生駒方面	本部
備考			詳細後刻	兼 GB訓練

◇ ベンチャー ◇

11月10日(土)	11月11日(日)	11月14日(水)	11月25日(日)	12月1日(土) ~2日(日)
枚小まつり奉仕 8:30~	枚2小まつり奉仕 9:30~	ベンチャー集会 19:30~	大阪マラソン奉仕	オーバーナイトハイク 2:00~
枚方小学校	枚方第2小学校	本B		JR近江塩津駅

※ 救急章講習考査会 11月17日(日) 17:00~、18日(日)9:00~ 交野ゆうゆうセンター